

上達のこつ プロが指導

楽天コーチら
野球教室

五所川原

五所川原市スポーツ協会
(飛嶋克好会長) などは14

地域の野球チームなどに所属する小・中学生約300人が参加し、プロの指導を受けながら守備や打撃が上達することを学んだ。

日、プロ野球・楽天のコーチや選手らを講師に招いた

野球教室は2015年度から開催。今年は五所川原

野球教室を同市のつがる克雪ドームで開いた。西北五

朝野球協会の創立60周年を記念した共催事業として企

画した。楽天の鷹野史寿育成コーチ、高井雄平二軍打撃コーチ、伊藤業央投手、坂井陽翔投手、大内誠弥投手、DeNAの庄司陽斗投手(青森大学出身)が講師を務めた。

この日は西北五地域の野球クラブや中学校など24チーム・学校が参加した。小学4〜6年生向けの教室では、鷹野コーチが捕球後の送球フォームのお手本を見せ「ボールを投げたい方向にしっかりと投げ出して」と説明。児童たちは真剣な表情で耳を傾けていた。

同市の野球チーム「五所川原BBC」に所属する白取佑翔さん(11)は「五所川原小5年」は「バッティングのこつを教えてもらった打ちやすくなった。もっとうまくなって、プロになりたい」と目を輝かせた。

鷹野コーチから送球フォームの説明を受ける児童ら

(下山静香)

